

GENKO

通信

シン・マイスター・ハイスクール事業
～地域創生への挑戦～

Hikone Technical High School

令和6年 11月 1日 No.2

令和6年度 2学期の活動①

滋賀県立彦根工業高等学校 総務部工業課

〒522-0222 彦根市南川瀬町 1310

Tel 0749-28-2201(代)



インターンシップ事後報告会 (9/4・本校各 HR・2年生)

7月に行われたインターンシップ終了後に、各自が作成した報告会原稿をもとに、1人あたり2分程度でクラス全員の前で発表をしました。インターンシップの総仕上げとして、一人一人が様々な職場・職種があることを共有すること、また、発表内容を相手にわかりやすく発表することで、自身の実習期間のよき振り返りの場となりました。



就職面接指導 (9/6～9/10・本校各 HR 等・3年生)



学外から行政書士やファイナンシャルプランナーなど様々な職業の講師を6名お招きし、各班のメンバーもクラスをバラバラにして面接練習を行いました。初めての方との面接練習とあって、生徒はかなり緊張したようですが、より本番に近い雰囲気での練習ができ、大いに刺激を受けたようです。特に面接練習不足の生徒は、「このままではまずい！！」と実感したようで、やる気指数はぐんと上がったようです。本番は近い。全員合格を目指す！！

ものづくりコンテスト近畿大会【木工部門】 (9/7・大阪)



近畿各府県から6校15名の選手が参加し、大阪府立都島工業高校にてもものづくりの技を競いました。本校からは3年生1名、2年生2名が参加しました。暑期中練習に励み、木工の技術を磨いてきましたが、本番では思わぬミスが響き、目標としていた全国大会出場はなりません。選手は悔しい思いをしましたが、2年生は来年に向けて気持ちを切り替え、次こそは絶対に全国に行くぞ！という闘志を胸に、また練習に励みたいと思います。

9/11『近江マイスター』大学・企業見学 (1年)

於: 県立大学・各企業

本年度も近江マイスターの授業の一環として、1年生全員が大学・企業見学を行いました。午前中は滋賀県立大学を訪れ、本校シン・マイスター・ハイスクール事業の運営指導委員でもある工学部の山根教授から「カーボンニュートラル実現に向けて」を題材に講義をしていただき、温暖化の問題や環境資源について学習することができました。講義の最後には内容の振り返りをクイズ形式で出題していただき、より理解が深まりました。また、大学の概要や入試についてのお話から大学での学びをイメージしました。午後からは生徒の希望に応じて14社に分かれて企業見学を行いました。1年生で生産現場の見学を行うことで早期の段階で将来を考える機会として得難い経験になりました。講義・見学を受け入れてくださった滋賀県立大学・企業の皆様ありがとうございました。



「見学先企業」

- 匠の技 : 井上仏壇 (株)清水合金製作所 (株)永楽屋仏壇工場
先端技術 : 富士シート(株)滋賀第一工場 三菱ロジスネクスト(株)滋賀工場
(株)SCREEN ホールディングス彦根事業所 (株)ナイキ彦根工場
(株)坂本金型工作所 日世(株)びわ湖工場 パナソニックホームズ(株)
日本電気硝子(株) (株)PRO-SEED (株)ファインシンター滋賀工場
環境技術 : 夏原工業(株)



生徒の感想（一部抜粋）

- ・「カーボンニュートラル」についてとても深くわかりました。自分なら何が出来るか考えるきっかけになったので工夫をして生活していきたいです。
- ・カモベイバーの映像が魅力的で惹かれました。
- ・温室効果ガスはCO₂だけでないことに驚きました。これからも学んでいきたいです。
- ・企業見学では社員の方がとても優しく、いい雰囲気でした。
- ・いろいろな機械が置いてあって、より機械に興味が持てました。
- ・企業でもSDGsに取り組んでいることがわかりました。自分たちもできることをしたいです。
- ・人に喜んでもらうことで仕事にやりがいを感じると聞いたので、私も人を喜ばせる仕事をしたいと思いました。

配管技能コンテスト（9/28・東大阪市・2,3年建設科）

第14回配管技能コンテストが大阪府立東大阪高等職業技術専門校で開催され、本校より4名（3年生3人、2年生1人）が出場しました。例年8月最終土曜の開催でしたが近年の猛暑の中での作業を避けるため今年度より9月末の開催となりました。今年度は入賞以上を目指し夏休み明けから放課後練習を行い、大会1週間前は追い込み練習と最終調整を行ってきました。当日は、朝の早い時間にもかかわらず全員が受付を済ませ大会に挑みました。学生の部は高校生、専門学校生の20名が出場し、開始の合図から作業時間の2時間30分以内で全員が出題課題作品を完成させていました。今年度の成績は最高順位6位と残念ながら入賞を逃しましたが、本校生徒はとも健闘してくれました。来年度こそ上位入賞を目指し引き続きチャレンジをしたいと思います。



現場見学会（10/2・三重県境・1年建設科）



株式会社大翔様の主催で、1年建設科の生徒が、国道306号道路修繕工事の建設現場を見学させていただきました。現場では、法面の工法について詳しく教えていただき、最新のドローン測量やレーザー測量などICT機器を利用した工事について見学しました。また、現場で使用するコンクリートの強度試験も体験し、規定よりもずばやく強度が得られるコンクリートが使用されていることも知ることができました。生徒は工事について積極的に質問を行い、熱心に見学していました。

瓦工事体験（10/3,10・本校建設棟・2年建設科）



今年度も建設科2年生対象に滋賀県瓦工事協同組合から瓦工事の体験出前授業を開催いただきました。瓦がどのように製造されるのかをDVDで視聴し、その後5班に分かれ実際に瓦ぶき体験をさせていただきました。和瓦の住宅が少なくなり、瓦を間近で見たり触れたりする機会も少なく、初めて和瓦に触れる生徒が大半で、どのように瓦工事がされるのか、組合所属の職人さんの説明を真剣に聞き、手ほどきを受けながら終始楽しく瓦工事体験をさせていただきました。平瓦を金づちとたがねを使い2枚4枚に割っていく作業では、恐る恐る割っている生徒やテンポよく割っていく生徒もいて、普段見られない生徒の姿を見ることができました。

中学生体験入学①（10/5・本校実習棟・3科）

1回目の体験入学は県内32校より約104名の中学生の参加で実施しました。この夏に開催した見学会とは違い、体験を希望する科に分かれて約2時間の実習体験を行いました。機械や工具を扱う体験もあり、安全に気をつけながら真剣に取り組む中学生の姿もあり、参加された方の感想には「いろいろ専門的なことを楽しみながら学べました。入学したら、もっとたくさん学んでいきたい。」といった声や「とても先輩が優しく、丁寧でした。先生も優しく、面白かった。最高でした！」など多くの方に楽しんでいただきました。

また、今年の夏に本校から参加した海外留学の生徒2名による保護者向けの発表についても「実際の生徒の声が聞いて良かった。」という感想を頂くことができたので、2回目の体験入学でも彦工を知ってもらい、楽しんでいただきたいと感じました。

